

第5学年 総合的な学習の時間指導案

平成30年2月16日(金) 予定

10:20~11:45

本校周辺森林

T1:佐藤三和子 T2:NPO山の会

1 単元名 冬の森林を観察しよう (アニマルトラッキング)

2 本時のねらい

冬の森林をかんじきを履いて散策することにより、冬の動物たちの暮らしを学ぶことができる。

3 指導過程

学習内容	時間	教師の支援	
		授業者	*評価 G T
1 ゲストティーチャーと 出会い、本時のめあてを つかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">冬の動物の暮らしを のぞいてみよう。</div>	10	○GT2名を紹介し、地域の野生動物や冬の動物への関心を高めることができるようにする。	
2 周辺に生息する動物について知る。 (1) 剥製をもとに	20	○GTの説明が専門的な場合、詳しい説明を求めたり、子どもたちに分からないことがないか確認したりする。 ○剥製に触ってもよいことを助言し、なかなか触れられない剥製に触れて動物を感じることができるようにする。	○子どもたちにできるだけ分かりやすい言葉で説明したり、クイズ形式で問いかけたりするようにする。 ○発見をしたり疑問を持った子どもたちの発言を取り上げて称賛し、積極的に学習できるようにする。
3 森林を散策する。 (1) かんじきを履く (2) 動物の足跡や食痕を探す	50	○雪上をしっかりと歩くことができよう、GTと共にかんじきははけているか確かめる。 ○ゆっくり歩いてよいことを告げたり、慣れてきたら周りの雪上に目をやったりできるよう声をかける。	○一人一人しっかりと履けているか確認する。 ○動物の足跡や食痕を子ども全員が見ることができるよう時間をとりながら歩くようにする。
3 本時を振り返る。	5	○本時見つけてきた動物の足跡や食痕について振り返り森林の豊かさが生み出す動物の暮らしについて振り返る。	○森林の豊かさと動物の種類の豊かさを結びつけて振り返るようにする。

【昨年度の例】

